JAMSTEC PARTNERS

JAMSTEC has the main objective to contribute to the advancement of academic research, and the cooperative activities on the academic research related to the Ocean for the benefit of the peace and human welfare.

JAMSTEC賛助会見学会

「新江ノ島水族館」

令和2年12月15日（火）

午前の部 10:30(集合時間) 12:00 【定員20名】

午後の部 13:30(集合時間) 15:00 【定員20名】

※お申込受付は先着順とし、定員になり次第締め切ります。

JAMSTECと共同研究を行っている新江ノ島水族館を訪問し、通常では見られないバックヤードの見学や、JAMSTEC研究船で採取した深海生物をご覧いただけます。また、2017年に機械遺産に登録された「しんかい2000」の実機の前で、元パイロットの田代省三氏がご説明いたします。

1 バックヤードツアー

通常は見学できない水族館の裏側に潜入！

2 「深海！JAMSTECとの共同研究について」展示説明

新江ノ島水族館 学芸員　杉村 誠　様

3 「しんかい2000について」概要説明

海洋研究開発機構 海洋科学技術戦略部　田代 省三

JAMSTEC賛助会見学会

「新江ノ島水族館」

日時 令和2年12月15日(火)

午前の部 ➡ 10:30(集合時間)～12:00【定員20名】
午後の部 ➡ 13:30(集合時間)～15:00【定員20名】
※お申込受付は先着順とし、定員になり次第締め切ります。

集合場所 新江ノ島水族館 入口前(チケット売場前)

住　所 ➡ 神奈川県藤沢市片瀬海岸2－19－1
最寄駅 ➡ 小田急江ノ島線「片瀬江ノ島駅」徒歩3分/
江ノ島電鉄「江ノ島駅」徒歩10分/湘南モノレール「湘南江の島駅」徒歩10分

主な見学内容

1 バックヤードツアー(40分) ※10名ずつ2班に分かれて実施。
通常は見学できない水族館の裏側をご見学頂きます。

2 「深海！ JAMSTEC との共同研究について」 展示説明(説明10分、質疑5分)
新江ノ島水族館 学芸員　杉村 誠　様

3 「しんかい2000について」 概要説明(説明10分、質疑5分)
海洋研究開発機構 海洋科学技術戦略部　田代 省三
有人潜水調査船「しんかい2000」初代潜航士、有人潜水調査船「しんかい6500」初代潜航長。
「しんかい2000」で214 回、「しんかい6500」で104回の潜航を経験した元パイロットより、実機を前にして皆様にご説明させて頂きます。
※見学ルートは変更される場合があります。

申し込み方法

申込み期限：令和2年12月9日(水)

1 賛助会ホームページ上からの申込み
「最新情報」もしくは「イベントのお申込みはこちら→」からお申込ください。

2 添付「参加申込書」に必要事項を記入の上、ファックス送信またはPDFのメール送信にて申し込みください。

ご参加に際してのお願い

・マスク着用、手指消毒などの感染防止対策にご協力ください。
・直近2週間以内に発熱や味覚・嗅覚障害、全身倦怠感、風邪症状など感染症の疑いがある方(同居のご家族に感染症の疑いがある方も同様)は参加をご遠慮ください。
・直近2週間以内の海外渡航歴がある方は参加をご遠慮ください。 ・直近2週間以内に、感染リスクの高い場(3密状態の場所)に臨席された方は参加をご遠慮ください。
・参加後14日以内に、新型コロナウィルスに感染した場合は、賛助会事務局に連絡ください。

その他 気象、海象等により、直前に中止あるいは時間を変更させて頂くこともございますので、その旨ご了承ください。

【問い合わせ先】国立研究開発法人海洋研究開発機構東京事務所 賛助会事務局(担当：赤谷)
携帯：080-2074-7673(当日)　電話：03-5157-3900(当日以外)
東京都千代田区内幸町2丁目2番2号 富国生命ビル23階

JAMSTEC 国立研究開発法人 海洋研究開発機構
Japan Agency for Marine-Earth Science and Technology

JAMSTEC PARTNERS

JAMSTEC has the main objective to contribute to the advancement of academic research, and the cooperative activities on the academic research related to the Ocean for the benefit of the peace and human welfare.

JAMSTEC
賛助会員
限定

JAMSTEC賛助会見学会

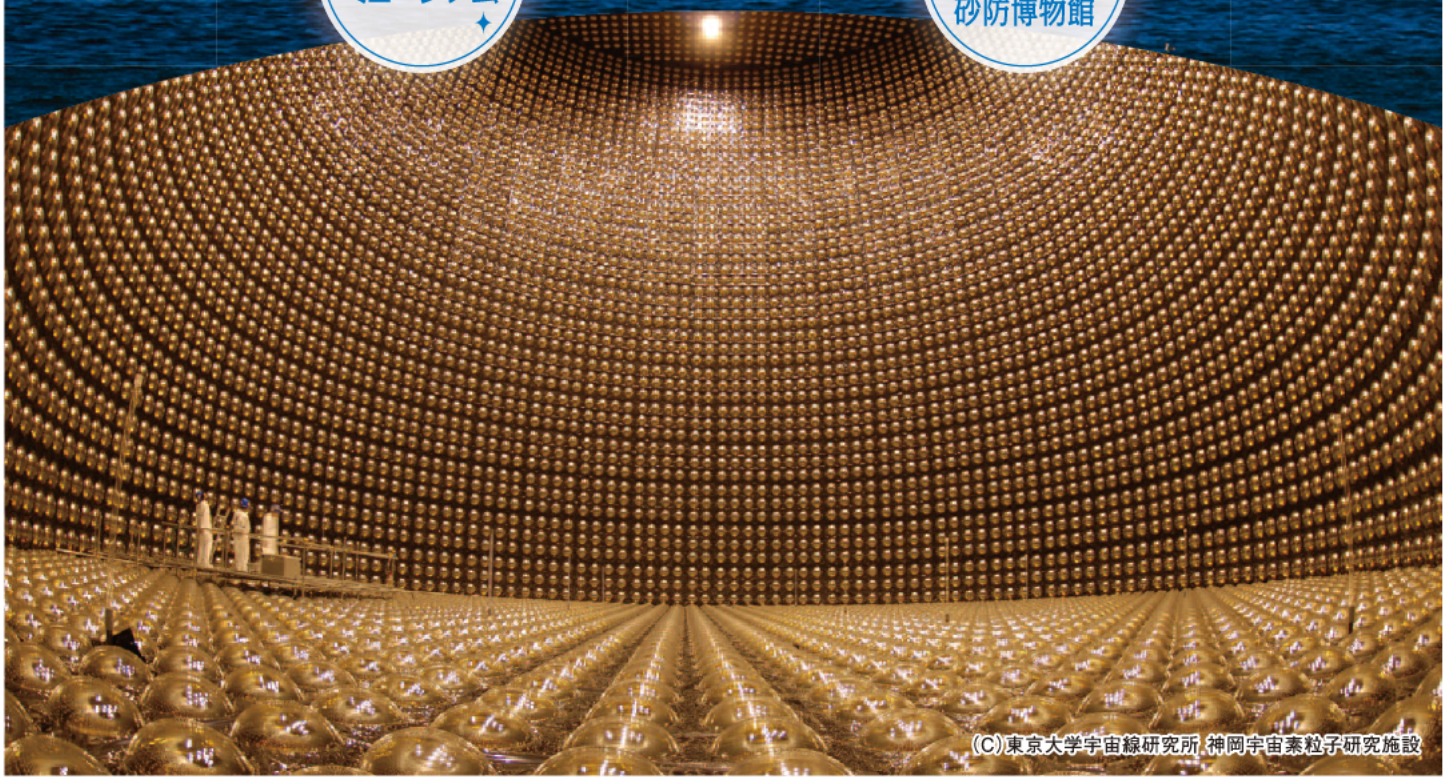
「富山」

～スーパーカミオカンデ～

令和元年10月31日(木)～11月1日(金)

飛騨山脈は飛騨片麻岩という硬い岩盤の地質構造のため、地下空間は安定しており、外部環境に影響されず、遮蔽性・防音性にも優れ、地震にも強い構造です。こうした特性から神岡鉱山の地下にはスーパーカミオカンデをはじめ、世界最先端の研究施設が建設されており、2019年秋から「KAGURA」大型低温重力波望遠鏡も本格稼働します。3000m級の山々がそびえる立山連峰と富山湾とが自然の景観を織り成す地へ赴き、物理学とジオサイトへの見聞を深めます。

- スーパーカミオカンデ
- ますのすしミュージアム
- 富山県立山カルデラ砂防博物館
- 魚津埋没林博物館



(C)東京大学宇宙線研究所 神岡宇宙素粒子研究施設

JAMSTEC賛助会見学会・スケジュール

令和元年10月31日(木)～11月1日(金)

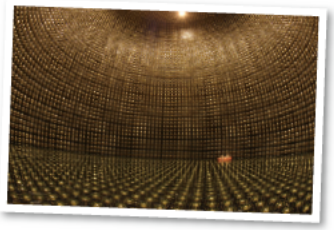
10月31日(木)

08:36	東京駅発（推奨：JR新幹線かがやき505号）
10:46	富山駅着
11:00	富山駅集合（集合場所：富山駅1F新幹線中央改札前） バス乗車
11:30	❶ますのすしミュージアム着 ・昼食および自由見学（60分）
12:30	バス乗車
13:30	茂住除雪センター駐車スペース着 低公害バス乗車
13:50	跡津坑口着 ・神岡地下観測施設「❷スーパーカミオカンデ」見学（60分）
14:50	低公害バス乗車
15:10	茂住除雪センター駐車スペース着 バス乗車
15:30	道の駅宙ドーム着 ・カミオカラボ見学（50分） 2019年春に道の駅宙ドーム・神岡内にオープンした、宇宙物理学研究の世界に触れることのできる科学館です。
16:20	バス乗車
17:30	ホテルプライムイン富山着 ※懇親会会場へは各自、徒歩移動（ホテルから約200m）
18:30	懇親会（会場：富山駅前居酒屋 だい人）
20:30	解散、各自ホテルへ移動

11月1日(金)

06:00	朝食（6:00～8:30）
08:30	出発、ホテル前からバス乗車
09:30	❸立山カルデラ砂防博物館着 ・見学（100分）
11:10	バス乗車
11:30	立山あるぺん村着 ・昼食（お弁当）　および休憩（60分）
12:30	バス乗車
13:30	❹魚津埋没林博物館着 ・見学（90分）
15:00	バス乗車
16:00～16:30	富山駅着、解散（到着時刻は交通状況によって前後いたします）

❶ますのすしミュージアム
ますのすし製造工場の一端をガラス越しに見学できる施設が併設されております。昼食に富山名物をこちらでいただきます。



(C)東京大学宇宙線研究所 神岡宇宙素粒子研究施設

❷スーパーカミオカンデ
世界最大の水チェレンコフ宇宙素粒子観測装置です。1991年に建設が始まり、5年間にわたる建設期間を経たのち、1996年4月より観測を開始しました。2019年1月29日、改修工事を終了し再稼働しました。

❸富山県 立山カルデラ砂防博物館
日本の地質百選にも選ばれた立山カルデラ、日本有数の大規模崩壊地でもあります。この地の歴史と、100余年にもわたり続けられている日本屈指の砂防について紹介されています。

❹魚津埋没林博物館
通称「ねっこランド」とも呼ばれ、国の特別天然記念物の埋没林をその場で保存、展示しています。立山カルデラとともに日本の地質百選にも選ばれています。奇跡的に残存した杉の神秘的な姿を見ることができます。

本件に関する問い合わせ先：海洋研究開発機構 賛助会事務局
TEL：03-5157-3900　FAX：03-5157-3903　Email：sanjokai@jamstec.go.jp

JAMSTEC 国立研究開発法人 海洋研究開発機構
Japan Agency for Marine-Earth Science and Technology

JAMSTEC PARTNERS

JAMSTEC has the main objective to contribute to the advancement of academic research, and the cooperative activities on the academic research related to the Ocean for the benefit of the peace and human welfare.

JAMSTECと連携協定のある北海道大学低温科学研究所を訪ねて、低温科学の魅力に触れるとともに、苫小牧市にある日本CCS調査㈱を訪問し、石油掘削技術を応用した二酸化炭素の海底貯蔵施設の見学をします。
また、千歳水族館なども訪問し、北海道ならではの施設見学も行います。

JAMSTEC
賛助会員
限定

JAMSTEC
賛助会見学会
「北海道」

平成30年11月8日(木)～9日(金)

北海道大学
低温科学
研究所

北海道大学
総合博物館

石油資源開発
株式会社
勇払プラント

サケのふるさと
千歳水族館

日本CCS調査株式会社
苫小牧 CCS
実証試験センター

株式会社 J ファーム
苫小牧工場

JAMSTEC 賛助会見学会「北海道」旅程

JAMSTEC 賛助会員限定

11月8日(木)

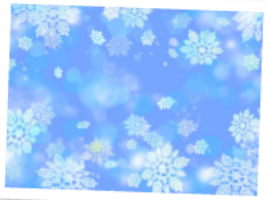
9:00	羽田空港発(ANA55) ※ANA利用の場合 おすすめ
10:35	新千歳空港着
9:10	羽田空港発(JAL507) ※JAL利用の場合 おすすめ
10:45	新千歳空港着
11:15	新千歳空港集合(集合場所:1階到着ロビー㉕㉖付近)
11:20	バス乗車(10分)
11:30	**サーモンパーク千歳**到着 ①アジアンマーケットゴクウにて昼食(30分) ②**千歳水族館**見学(40分)
12:40	バス乗車(80分)
14:00	**北海道大学**到着 **低温科学研究所**見学(60分)
15:00	
	キャンパス内を徒歩で移動(20分) ・イチョウ並木で記念撮影(10分)
15:30	**北海道大学総合博物館**見学(40分) ・正門まで徒歩で移動(10分)
16:20	バス乗車
16:30	ホテルルートイン札幌中央チェックイン(1時間後出発)
17:30	バス乗車
17:45	サッポロファクトリー内にて懇談会(1時間45分)
19:30	バス乗車
20:00	ホテル着

11月9日(金)

6:30～	朝食
7:30	出発、ホテル前からバス乗車(75分) ※バスには10分前から乗車可能
9:00	**日本CCS調査㈱苫小牧CCS実証試験センター**見学(90分)
10:30	バス乗車(15分)
10:45	**石油資源開発㈱**プラント見学(90分)
12:15	バス乗車(15分)
12:30	**㈱Jファーム**到着 ①カフェピリカにて昼食(30分) ②苫小牧工場見学(70分)
14:10	バス乗車
16:30	新千歳空港着(解散)

千歳水族館

日本最大級の淡水水槽を有する淡水魚水族館をガイド付きで見学いたします。



北海道大学低温科学研究所

低温環境での生物や海流の循環、科学的現象などに特化した雪氷寒冷圏特有の自然現象の研究をになう機関です。北極研究などでJAMSTECと共同研究をしています。

画像提供:日本CCS調査株式会社

日本CCS調査株式会社
苫小牧CCS実証試験センター

経済産業省主導のもと、日本初のCCS大規模実証試験を実施しています。
CCSは二酸化炭素の排出削減効果が大きく、地球温暖化の有力な解決策の一つとして、世界的に期待されています。

Jファーム苫小牧工場

CO_2を有効活用したスマートアグリ生産プラントで高濃度トマトやベビーリーフなどを栽培しています。

本件に関する問い合わせ先: 海洋研究開発機構 賛助会事務局
TEL:03-5157-3900 FAX:03-5157-3903 Email:sanjokai@jamstec.go.jp

JAMSTEC 国立研究開発法人 海洋研究開発機構
Japan Agency for Marine-Earth Science and Technology

JAMSTEC PARTNERS

JAMSTEC has the main objective to contribute to the advancement of academic research, and the cooperative activities on the academic research related to the Ocean for the benefit of the peace and human welfare.

JAMSTEC 賛助会員限定

JAMSTEC賛助会見学会「種子島」

開催日：平成29年11月9日（木）～10日（金）

科学技術系の研究開発法人の施設の中でも特に見学が困難と言われていますJAXA種子島宇宙センターの見学を通じて、宇宙開発と海洋開発における共通の課題等についての技術交流を参加の皆様とともに行います。また火縄銃という当時の輸入ハイテク工業製品複製の歴史的な地を見学することで先人の工夫の足跡を学びます。

大隅諸島を構成する島の一つである種子島は長さ約58km、最大幅12kmの細長の島です。最高地点は282mのフラットな地形で、四万十帯の構造地質学的な研究対象でもありJAMSTECの研究者も来島します。（今回、偶然フィールド調査中の研究者より研究トピックスの紹介を行います）

良質の波がたつことからサーファーの聖地とも呼ばれています。島の北部西岸沖には無人島の馬毛島（まげしま）があり米海軍機離発着訓練場の移設候補地となったこともあります。また西隣に最高地点1936mの屋久島があり種子島とは対照的な地形となっています。

本件に関する問い合わせ先：海洋研究開発機構　賛助会事務局
TEL：03-5157-3900　FAX：03-5157-3903　Email：sanjokai@jamstec.go.jp

JAMSTEC 国立研究開発法人 海洋研究開発機構
Japan Agency for Marine-Earth Science and Technology

日 程

11/9(木)

【往 路】11:40 ✈ 種子島空港着(第一陣 集合)
(鹿児島空港11:00発JAC3763便)
11:50 チャーターバス乗車
12:15 昼食@西之表市「風の街」
14:20 西之表港へ移動
14:35 🚢 西之表港着(第二陣集合)(鹿児島港13:00発116便)

15:00 種子島開発総合センター鉄砲館着
15:00 篠崎理事　挨拶
15:10 種子島でのJAMSTECの研究概要説明
(数理科学・先端技術研究分野　山本分野長代理)
(海洋掘削科学研究開発センター　濱田研究員)
15:30 鉄砲館見学(45分)、赤尾木城文化伝承館「月窓亭」(30分)※1
16:45 鉄砲館出発　車中より「八板金兵衛」像見学
17:00 ホテルレクストン着(チェックイン開始)
17:45 ホテルレクストン発
18:00 懇親会場あらきホテル着
18:15 「懇親会」開始
19:45 あらきホテル発
20:00 ホテルレクストン着

11/10(金)

07:30 ホテルレクストン発
門倉岬(鉄砲伝来の地)を経由し
09:40 JAXA種子島宇宙センター着
総合司令棟、ロケットガレージ、第1,2射点、第2衛星試験棟を見学※2
12:30 JAXA食堂にて昼食→　宇宙科学技術館見学
14:15 JAXA種子島宇宙センター発

【復 路】15:00 ✈ 種子島空港着
(JAC3768便利用者15:50発→16:20鹿児島空港着)
15:30 🚢 西之表港着
(115便利用者16:45発→18:20　鹿児島港着)
17:00 ✈ 種子島空港着
(JAC3774便利用者17:55発→18:30鹿児島空港着)

※1: A、B班の2班に分かれます
※2: A、B、C班の3班に分かれます。

種子島 TOPICS-1　火縄銃

1543年に種子島最南端の門倉岬周辺に漂着したポルトガル人(船は明船)が携えていた2挺火縄銃がわが国に伝来した最初の鉄砲である。当時16歳の領主種子島時堯(ときたか)が2,000両(1両13万円として2億6千万円)を投じて買い上げ、2挺のうちの1挺を種子島の刀鍛冶「八坂金兵衛」に見本として与え複製を命じた。もう1挺は島津氏を経由して、室町幕府将軍「足利義晴」に献上された。

種子島 TOPICS-2　八板金兵衛(やいたきんべえ)

美濃・関(岐阜県関市)出身の刀鍛冶、鉄砲鍛冶。銃の国産化(種子島銃)のために1挺の火縄銃を分解し製造方法を研究。種子島はもともと良質な砂鉄の産地であったことから刀鍛冶職人が多く、八板金兵衛もその一人。火縄銃の主材料である銃身等の鉄製部分と銃把部の木製部分の結合に使われるネジが当時の日本には存在しておらず、ネジ製造のノウハウ入手が大きな課題であった。真偽不明だが一説には、八板金兵衛が愛娘をポルトガル人に嫁がせ、ネジ製造法を習得したとある。ポルトガル人の漂着(黒潮の経路)→高額を払い2挺のサンプル購入(種子島時堯の先見の明)→豊富な砂鉄と刀鍛冶(資源/人的リソース)→娘とネジ製造技術のバーター(八板家の犠牲)　これらの偶然と犠牲が重なり、戦国時代末期に我が国は世界トップクラスの鉄砲保有国となった。

種子島 TOPICS-3　種子島宇宙センター

10月10日、H-ⅡAロケット36号機により準天頂衛星の「みちびき4号機」が打ち上げられている。種子島宇宙センターでは射点等、アクセスの困難な場所なども見学を予定している。

本件に関する問い合わせ先:海洋研究開発機構　賛助会事務局
TEL:03-5157-3900　FAX:03-5157-3903　Email:sanjokai@jamstec.go.jp

JAMSTEC 国立研究開発法人 海洋研究開発機構
Japan Agency for Marine-Earth Science and Technology

JAMSTEC賛助会員の皆様へ

JAMSTEC PARTNERS

JAMSTEC has the main objective to contribute to the advancement of academic research, and the cooperative activities on the academic research related to the Ocean for the benefit of the peace and human welfare.

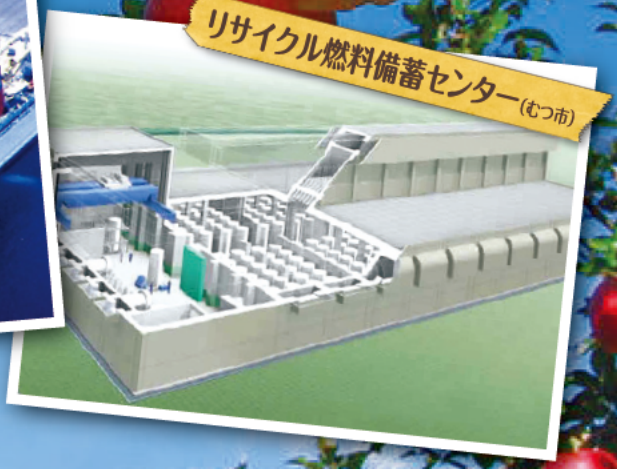
国立研究開発法人海洋研究開発機構

賛助会見学会@むつ・大湊・六ヶ所村

開催日 | 2016年10月20日(木)～21日(金)

むつ研究所(むつ市)

リサイクル燃料備蓄センター(むつ市)



海上自衛隊大湊地方隊(大湊市)

六ヶ所村次世代エネルギーパーク
国際核融合エネルギー研究センター・環境科学技術研究所

見学会MAP

むつ市のゆるキャラ・ムチュラン

国立研究開発法人海洋研究開発機構

賛助会見学会@むつ・大湊・六ヶ所村 スケジュール

開催日：2016年10月20日(木)～21日(金)

※天候道路事情により各訪問先での到着･出発時刻が前後する場合がございます。

10月20日(木)

JAL155 羽田8:20発 ➡ 三沢9:35着

9:50 三沢空港 集合/出発

↓ 移動 🚌(バス)

☑ 10:40 七戸十和田駅 着

はやぶさ3号 東京駅7:36発 ➡ 七戸十和田駅10:45着

☑ 10:50 七戸十和田駅 南口 集合/出発(全員集合)

↓ 移動 🚌(バス)

☑ 12:30～13:00 昼食 「むつドライブイン」🍴

☑ 13:00 出発

↓ 移動 🚌(バス)

☑ 13:40 むつ研究所 到着

見学 概要説明(セミナー室) 13:45～14:00

↓ 移動 🚌(バス)

☑ 13:40～15:40 岸壁へ移動降車 研究船「みらい」前で全員集合写真
2班に分かれて、「みらい」と施設見学
【1班】14:10～15:10 みらい / 15:10～15:40 施設
【2班】14:10～14:40 施設 / 14:40～15:40 みらい

☑ 15:45 むつ研究所 出発

↓ 移動 🚌(バス)

☑ 15:55 リサイクル燃料貯蔵株式会社 到着

☑ 16:00～17:20 リサイクル燃料備蓄センター 見学

☑ 17:30 出発

↓ 移動 🚌(バス)

「ホテルユニサイトむつ」へ立ち寄り

↓ 移動 🚌(バス)

☑ 18:00 懇談会会場「はねやホテル」 到着

☑ 18:00～20:00 懇談会

終了後、各自ホテルへ「ホテルユニサイトむつ」へチェックイン

10月21日(金)

8:30 「ホテルユニサイトむつ」集合･出発

↓ 移動 🚌(バス)

☑ 9:00 海上自衛隊大湊地方隊 着

☑ 9:00～9:40 北洋館 見学

☑ 9:45～10:45 護衛艦「ちくま」 見学

☑ 10:50 出発

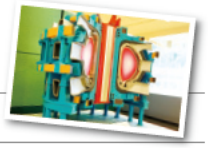
↓ 移動 🚌(バス)

☑ 11:00～11:45 北の防人大湊
・昼食 「安渡館」🍴
・旧大湊水源地水道施設や
海望館等、自由見学散策

☑ 11:45 出発

☑ 13:00 国際核融合エネルギー研究センター 着

☑ 13:00～15:00 見学(2時間)



↓ 移動 🚌(バス)

☑ 15:15 環境科学技術研究所 着

☑ 15:15～16:45 見学(1時間半)
施設間バス移動有🚌

☑ 16:45 出発

↓ 移動 🚌(バス)

☑ 17:45 三沢空港 到着(飛行機利用者)

JAL158 三沢18:55発 ➡ 羽田20:20着

↓ 移動 🚌(バス)

☑ 18:35 八戸駅 着 全員解散/終了

はやぶさ36号 八戸駅19:06発 ➡ 東京駅22:04着

【むつ研究所】むつ市大字関根字北関根690番地【リサイクル燃料備蓄センター】むつ市大字関根字水川目【海上自衛隊大湊地方総監部】むつ市大湊町4番1号【国際核融合エネルギー研究センター】上北郡六ヶ所村大字尾駮字表館2番地166【環境科学技術研究所】上北郡六ヶ所村尾駮字家ノ前1番7【先端分子生物化学研究センター】上北郡六ヶ所村大字鷹架字発茶沢2番121

お問い合わせ先:国立研究開発法人海洋研究開発機構
イノベーション推進課 賛助会事務局
tel.03(5157)3900(代表)

JAMSTEC 国立研究開発法人 海洋研究開発機構
Japan Agency for Marine-Earth Science and Technology

JAMSTEC賛助会員の皆様へ

JAMSTEC PARTNERS

JAMSTEC has the main objective to contribute to the advancement of academic research, and the cooperative activities on the academic research related to the Ocean for the benefit of the peace and human welfare.

国立研究開発法人海洋研究開発機構

賛助会見学会@沖縄

～日時：2015年11月5日(木)～6日(金) 1泊2日～

国際的な新しいタイプの大学
沖縄科学技術大学院大学
(OIST)

海洋・地球環境情報の収集・加工・提供をおこなう
国際海洋環境情報センター
(GODAC)

世界唯一の光景を楽しめる、
ダイナミックな水族館
美ら海水族館

琉球統一以前の北山王の主城
今帰仁城跡
(2000年世界遺産)

名護市にあるリゾートホテル
カヌチャベイホテル&
ヴィラズ

国立研究開発法人海洋研究開発機構

賛助会見学会@沖縄

～日時：2015年11月5日(木)～6日(金) 1泊2日～

11月5日(木)

10:50 那覇空港集合

- 11:00 那覇空港 出発
- 移動 (バス約1時間)
- 12:15 昼食・休憩 (約45分)
  恩納村 御菓子御殿 展望レストラン「美ら海」
- 13:00 「御菓子御殿」出発
- 移動
- 13:20 OIST(沖縄科学技術大学院大学)到着(恩納村)
- 13:30～15:00 OIST 見学
  ・概要説明／各施設見学

- 15:00 OIST出発
- 移動
- 15:50 GODAC(海洋研究開発機構
  国際海洋環境情報センター)到着(名護)
- 16:00～17:00 GODAC 見学
  ・概要説明／施設見学／アーカイブ作業視察
- 17:00 GODAC出発
- 移動
- 17:45 カヌチャベイホテル&ヴィラズ 到着
- 18:00～20:00 懇親会 「リッカリッカ」

- 20:00 カヌチャベイホテル&ヴィラズ 出発
- 移動
- 20:30 ホテルルートイン名護 到着／宿泊

11月6日(金)

8:00 ホテルロビー集合・出発

- 移動 (バス)
- 8:50 美ら海水族館 到着
- 9:00～11:00 美ら海水族館見学
  「黒潮の海」バックヤード見学／自由見学

- 11:15 美ら海水族館 出発
- 移動
- 11:25 昼食
  ホテルマリンピアザオキナワ内レストラン「ブリーズ」
- 11:55 ホテルマリンピアザオキナワ 出発
- 移動
- 12:20 今帰仁城跡 到着

- 12:20～13:10 今帰仁城跡等見学
  今帰仁城跡／歴史文化センター(自由見学)
- 13:15 今帰仁城跡 出発
- 移動
- 15:15 那覇空港到着・解散

※天候道路事情等により各訪問先での到着・出発時刻が前後する場合がございます。

お問い合わせ先：海洋研究開発機構 東京事務所
東京都千代田区内幸町2-2-2 富国生命ビル23階
TEL.03(5157)3900(代表)

JAMSTEC 国立研究開発法人 海洋研究開発機構
JAPAN AGENCY FOR MARINE-EARTH SCIENCE AND TECHNOLOGY